

公益財団法人 臨床薬理研究振興財団 平成 29 年度（第 42 期）事業報告

平成 28 年度 第 3 回理事会(平成 29 年 2 月 8 日)の決定に基づき、以下の事業を実施した。

1. 平成 29 年度(第 42 回)研究奨励金等の交付 (定款 第 4 条第 1 項第 1 号、第 2 号)

(1) 研究奨励金

◆募集内容

- ・ 募集研究分野：臨床薬理研究
- ・ 募集件数（公募） 20件程度
（内 特別研究奨励金 1件を含む）
- ・ 交付金額
20件 各200万円、内 1件は特別研究奨励金200万円と併せて400万円
- ・ 募集期間 平成29年6月19日～8月31日
- ・ 応募件数 107件

◆選考経過

- ・ 第1回選考委員会開催（募集方法等の審議） 平成29年5月31日
- ・ 選考委員による申請書の評価 平成29年9月4日～10月2日
- ・ 第2回選考委員会開催（交付対象者候補の選考） 平成29年10月31日

◆交付対象者の決定、通知及び交付

- ・ 平成29年度第2回理事会にて決定 平成29年11月21日
- ・ 決定通知 平成29年11月24日
- ・ 交付対象件数 20件、附属明細書-1に掲載
- ・ 交付金額 4,200万円（各200万円）
特別研究奨励金 1件200万円を含む
- ・ 贈呈証書授与完了 平成30年1月26日
- ・ 交付完了 平成30年2月5日

(2) 海外留学助成金

◆募集内容

- ・ 募集人数（推薦） 2名以内
- ・ 交付金額 2件 各 350万円/年、原則2年間交付
- ・ 推薦期間 平成29年6月19日～8月31日
- ・ 推薦件数 4件

◆選考経過

- ・ 第1回選考委員会開催（推薦方法等の審議） 平成29年5月31日
- ・ 選考委員による申請書の評価 平成29年9月4日～10月2日
- ・ 第2回選考委員会開催（交付対象者候補の選考） 平成29年10月31日
- ・ 交付対象者候補の面接実施 平成29年11月7日

◆交付対象者の決定、通知及び交付

- ・ 平成29年度第2回理事会にて決定 平成29年11月21日
- ・ 決定通知 平成29年11月24日
- ・ 交付対象者 2名、附属明細書-1に掲載
- ・ 交付金額 700万円（各350万円）
- ・ 贈呈証書授与完了 平成29年12月20日
- ・ 交付完了 平成30年1月17日

◆平成 28 年度交付対象者への継続交付

- ・ 交付対象者数及び金額 1名、350万円

2. 臨床薬理研究振興財団賞の贈呈（定款 第4条第1項第1号、第3号）

日本臨床薬理学会に設置された選考委員会に選考を委任し、臨床薬理研究振興財団賞を次の通り交付した。

(1) 第28回(平成29年度)臨床薬理研究振興財団賞

◆募集内容

・ 募集件数	学術奨励賞	1件
	学術論文賞	3件
・ 募集期間	平成29年4月20日～6月12日	
・ 応募件数	学術奨励賞	6件
	学術論文賞	15件

◆選考経過

・ 第1回選考委員会開催（募集方法等の審議）	平成29年3月26日
・ 選考委員による申請書の評価	平成29年7月18日～8月21日
・ 第2回選考委員会開催（交付対象者候補の選考）	平成29年9月3日

◆交付対象者の決定、授与式及び交付

・ 日本臨床薬理学会理事会にて決定（書面）	平成29年9月13日
・ 平成29年度第2回理事会にて承認	平成29年11月21日
・ 交付対象件数	4件、附属明細書-2に掲載
・ 交付金額	学術奨励賞 1件 300万円 学術論文賞 3件 150万円（各50万円）
・ 授与式（第38回日本臨床薬理学会学術総会、横浜）	平成29年12月8日
・ 交付完了	平成30年1月17日

(2) 第29回(平成30年度)臨床薬理研究振興財団賞

平成30年度は、例年12月に開催される表彰式が7月に開催される国際学会(WCP)で行われるため、募集・選考の日程が下記のように平成29年度内に実施された。

◆募集内容

・ 募集件数	学術奨励賞	1件
	学術論文賞	3件
・ 募集期間	平成29年12月1日～平成30年1月15日	
・ 応募件数	学術奨励賞	7件
	学術論文賞	18件

◆選考経過

・ 第1回選考委員会開催（募集方法等の審議）	平成29年12月8日
・ 選考委員による申請書の評価	平成30年1月17日～3月23日

3. 研究報告集「臨床薬理の進歩」の発刊（定款 第4条第1項第5号）

(1) No. 38の編集・発刊

平成29年4月8日に編集会議を開催し、次の通り実施した。

- ・ 掲載論文 附属明細書-3に掲載

研究奨励金交付論文（平成26年度）	19編
国際共同研究助成金交付論文	1編
海外留学助成金報告	2編
計	22編

- ・ 発刊日 平成29年6月30日

・配布先	大学医学部長、医科大学長、大学院研究科長など	85冊
	大学薬学部長、薬科大学長、大学研究所長など	123冊
	大学歯学部長	27冊
	大学医学系、薬学系主要講座など	626冊
	附属病院長その他主要病院長	348冊
	財団役員、評議員、選考委員 他	72冊
	交付者	94冊
	図書館	53冊
	その他助成財団、会社関係他	132冊
	計	1,560冊

(2) No. 39の発刊準備

編集会議（平成30年4月1日）に向け、研究奨励金交付論文等の執筆及び校正を依頼した。

・掲載論文

研究奨励金交付論文（平成27年度）	19編
海外留学助成金報告	1編
計	20編

・発刊予定年月

平成30年6月

4. 第10回研究報告会の開催（定款第4条第1項第5号）

臨床薬理研究振興財団研究大賞（以下「研究大賞」という。）の受賞者等による臨床薬理研究振興財団研究報告会（以下「研究報告会」という。）を次の通り実施した。

- ・日時：平成29年11月21日（火）15時30分～19時20分
- ・場所：経団連会館（東京都千代田区大手町1丁目3-2）
- ・参加者：80名
- ・プログラム：附属明細書-4に掲載

〈第1部〉 研究大賞表彰式

挨拶	理事長	中山 讓治
選考経過報告	編集委員	大戸 茂弘
表彰式	理事長	中山 讓治

〈第2部〉 研究報告会	座長	理事	岡 希太郎
		理事	成宮 周
	演者	研究大賞受賞者	5名
		海外留学修了者	2名
	閉会に当たって	理事	大橋 京一

【研究報告会】研究大賞の受賞者表彰と研究成果発表、及び海外留学修了者の研究報告の会で、今後の臨床薬理学の発展や臨床薬理研究者の育成に貢献することを目的に平成20年度から実施している。

【研究大賞】当財団が交付した研究奨励金を用いて研究が実施され、その後、研究の成果として研究報告集「臨床薬理の進歩」に掲載された論文の中から、特に優秀で今後の発展が期待されるものを選び表彰するものである。本年度は、第10回研究大賞として、平成26年度研究奨励金交付論文19編の中から5編を編集会議（平成29年4月8日）において厳正に審査の上で選考した。

5. 臨床薬理学集中講座の開講（定款 第4条第1項第4号）

第2回(平成29年度)臨床薬理学集中講座(以下「集中講座」という。)を平成29年8月4日～6日に出捐会社研修所 NEXUS HAYAMA で開講し、医師13名、薬剤師18名、陪席者8名 合計39名が参加した。本集中講座の一環として、第38回日本臨床薬理学会学術総会のプログラムの中で第1回臨床薬理学集中講座フォローアップ・セミナーを組み入れ、当財団主催にて、平成29年12月9日に開催し、受講者・講師等35名、学会参加者25名 合計60名が参加した。本集中講座は、若手医師・薬剤師が臨床薬理学を体系的・集中的に研鑽する場として、薬物療法の基本を実践し、臨床試験を通じたエビデンスの創造・発信ができる医療従事者・研究者の育成を趣旨とする。集中講座を企画・運営するために、下記の臨床薬理学集中講座実行委員会、及び臨床試験企画立案演習チーム会を開催した。

臨床薬理学集中講座実行委員会

- 1) 開催日：平成29年5月16日
議事：第2回集中講座の受講者の選考、フォローアップ・セミナー実施概要検討
- 2) 開催日：平成29年11月21日
議事：第2回集中講座の実施結果検証・反省、フォローアップ・セミナー対応
- 3) 開催日：平成30年2月6日
議事：第3回集中講座の実施概要検討

臨床試験企画立案演習チーム会

- 開催日：平成29年6月20日、及び7月31日
議事：演習のテーマ検討、受講者の演習グループ班分け

なお、我国の臨床薬理研究者育成は大きな課題であり、本講座がその早期育成につながることを期待し、開講頻度を隔年から毎年に変更することが、平成29年度第2回理事会にて承認された。

第2回(平成29年度)臨床薬理学集中講座のプログラム、及び講師：附属明細書-5に掲載
第1回臨床薬理学集中講座フォローアップ・セミナーの概要：附属明細書-5に掲載

6. 附属明細書

【附属明細書—1】

平成 29 年度（第 42 回）研究奨励金・海外留学助成金交付対象者

◆研究奨励金 20 件（1 件 200 万円交付、特別研究奨励金 1 件 200 万円を含む）（50 音順 敬称略）

氏名	所属機関	研究テーマ
庵原 耕一郎	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 幹細胞再生医療研究部	ナノバブル薬剤導入法による感染根管治療
石橋 賢士	東京都健康長寿医療センター 神経画像研究チーム	パーキンソン病とアデノシン A2A 受容体
牛島 健太郎	自治医科大学医学部 薬理学講座 臨床薬理学部門	循環作動調節薬の PBPk
大倉 毅	鳥取大学医学部附属病院 内分泌代謝内科	新規インスリン抵抗性治療標的 FABP4 研究
大隅 朋生	国立成育医療研究センター 小児がんセンター 小児血液・腫瘍研究部	用量調整ブスルファンによる造血幹細胞移植
小川 愛子	国立病院機構岡山医療センター 臨床研究部 分子病態研究室	肺高血圧症に対する新規治療薬の開発
俣田 亮平	新潟大学歯学総合病院 腎・膠原病内科	SGLT2 阻害薬の腎保護機序と診断法
☆片岡 有	国立循環器病研究センター 心臓血管内科冠疾患科	PCSK9 濃度を基にした有効な脂質低下療法の確立
嘉糠 洋陸	東京慈恵会医科大学 熱帯医学講座	腸内細菌調節による寄生虫卵内服療法実用化
鎌田 研	近畿大学医学部 内科・消化器内科部門	高齢者膀胱癌に対する化学療法第 II 相試験
久保 倫子	三重大学医学部附属病院 産科婦人科	胎児発育不全の新規治療法の確立
小坂 威雄	慶應義塾大学医学部 泌尿器科学教室	前立腺癌におけるリプログラミング療法
白坂 善之	東京薬科大学 薬学部 薬物動態制御学教室	消化管水分動態解析による薬物相互作用予測
土岐 浩介	筑波大学医学医療系 臨床薬剤学	薬理遺伝学的情報に基づく抗不整脈薬 TDM
徳重 明央	琉球大学大学院医学研究科 臨床薬理学	コルヒチン医師主導治験
平井 啓太	静岡県立大学薬学部 臨床薬効解析学	COPD 患者における層別化治療の構築
深野 華子	国立感染症研究所ハンセン病研究センター 感染制御部第 6 室	ベダキリンを含む肺 MAC 症多剤併用療法の確立
牧山 武	京都大学医学部附属病院 循環器内科	iPS 細胞モデルを用いた不整脈治療薬開発
山口 剛史	東京歯科大学市川総合病院 眼科	前房内環境解析による角膜疾患治療法の確立
山田 尚広	国立大学法人 浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部	ポリコナゾール N オキシド体の PK-PD 評価

☆：特別研究奨励金200万円と併せて400万円交付

◆海外留学助成金 2 名（1 件 350 万円/年）

（50 音順 敬称略）

氏名	所属機関	留学先施設(国)	期間	研究テーマ
金子 開知	東邦大学医学部 内科学講座 膠原病学分野	ワイル・コーネル医科大学 (アメリカ)	2 年	ヒト破骨細胞機能の調節機構に関する臨床薬理学的研究
川瀬 治哉	国立研究開発法人 国立長寿 医療研究センター 循環器科	マックス・プランク心臓肺研究所 (ドイツ)	2 年	高齢者心不全治療における薬理研究

【附属明細書—2】

第 28 回（平成 29 年度）臨床薬理研究振興財団賞

（学術奨励賞 1 件: 300 万円、学術論文賞 3 件: 150 万円(各 50 万円)）

（敬称略）

	氏 名	所属機関	研究テーマ・受賞論文タイトル （掲載誌）
学術奨励賞 (研究奨励金： 300 万円)	加藤 正樹	関西医科大学附属病院 精神神経科	ゲノミクス-エピゲノミクス-インフォマティクスによる、精神科領域でのプレジジョンメディシンを目指した臨床薬理学的研究
学術論文賞 (副賞:各 50 万円)	長沼 美代子	昭和大学 薬学部 病院薬剤学講座	Renal Function and Treatment Persistence with Non-Vitamin K Antagonist Oral Anticoagulants in Japanese Patients with Atrial Fibrillation: A Single-Center Experience. <i>臨床薬理, 47 (5), 183-188.</i>
	岡野 泰子	横浜市立大学大学院 医学研究科 がん総合医科学	Homozygous <i>CYP2A6</i> *4 (Whole-Gene Deletion) is Associated with Better Prognosis in a Japanese Population with Stage I Lung Cancer Undergoing Curative Resection. <i>臨床薬理, 47 (3), 115-122.</i>
	蓮沼 智子	北里大学北里研究所病院 研究部 臨床試験センター	Absence of ethnic differences in the pharmacokinetics of moxifloxacin, simvastatin, and meloxicam among three East Asian populations and Caucasians. <i>British Journal of Clinical Pharmacology 81(6):1078-1090, 2016.</i>

【附属明細書—3】

研究報告集「臨床薬理の進歩」No.38 掲載論文

平成 26 年度 研究奨励金交付論文 19 編

(敬称略、掲載順)

氏名	所属機関	論文タイトル
相澤 健一	自治医科大学医学部 薬理学講座 臨床薬理学部門	テルミサルタンの PPAR- γ 活性化作用の評価 -血中の可溶性終末糖化産物受容体濃度を指標として-
井上 美帆	京都府立医科大学附属病院 集中治療部	小児におけるトリクロホスの投与量の最適化
上島 智	立命館大学薬学部 医療薬剤学研究室	心房細動患者におけるアピキサバンの血中濃度に及ぼす 薬物動態関連遺伝子多型の影響
内田 裕之	慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室	統合失調症における抗精神病薬のドパミン D ₂ 受容体遮断と 症状変動
岡村 信行	東北大学大学院 医学系研究科 機能薬理学分野 (現: 東北医科薬科大学 医学部 薬理学教室)	認知症治療薬開発のための画像バイオマーカーの臨床評価
梶原 望渡	九州大学病院薬剤部 (現: 京都大学医学部附属病院 薬剤部)	抗がん薬イマチニブによる体液貯留と尿中 Na ⁺ 排泄機構との 関連解明
片岡 雅晴	慶應義塾大学医学部 循環器内科 先進肺高血圧治療学講座	肺動脈性肺高血圧症に対するアデノ随伴ウイルスベクター(AAV)を用いた プロスタサイクリン合成酵素 (PGIS) 遺伝子導入治療法の開発
久野 篤史	札幌医科大学 医学部 薬理学講座	長寿遺伝子 SIRT1 活性化による筋ジストロフィーの治療
齊藤 公亮	国立医薬品食品衛生研究所 医薬安全科学部	薬剤性間質性肺炎の責任遺伝子探索と関連性解析
白石 航也	国立研究開発法人 国立がん研究センター研究所 ゲノム生物学研究分野	プラチナ併用療法に伴う重篤な副作用を予測する バイオマーカーの探索的研究
杉本 昌也	旭川医科大学 小児科学講座	小児における肺高血圧治療薬の薬物動態・薬力学解析
杉本 光繁	浜松医科大学 第一内科 (現: 滋賀医科大学 光学医療診療部)	慢性血液透析患者における <i>Helicobacter pylori</i> 除菌療法の 最適化の検討
土屋恭一郎	東京医科歯科大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 (現: 山梨厚生病院 糖尿病内科)	非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) の発症機構の解明と予防・ 治療薬の開発
土居 雅夫	京都大学大学院薬学研究科 医薬創成情報科学 専攻 システムバイオロジー分野	酵素サブタイプによる新しい原発性アルドステロン症の 病理鑑別診断
中島 美紀	金沢大学医薬保健研究域薬学系 薬物代謝安全性学研究室	日本人における microRNA-SNP 解析: 分子標的薬の個別化療法 最適化に向けて
西村 智	自治医科大学 分子病態治療研究センター 分子病態研究部	生体イメージングによる抗血小板薬治療モニタリング手法の 確立
福土 将秀	旭川医科大学病院 薬剤部	乳癌に対するエベロリムスの PK/PD と適正使用法
細道 一善	国立遺伝学研究所 総合遺伝研究系 人類遺伝研究部門 (現: 金沢大学 医薬保健研究域医学系 革新ゲノム情報学分野)	抗甲状腺薬誘発性無顆粒球症の予防的診断を目指した HLA 領域のリシーケンス
山下 万貴子	国立がん研究センター研究所 臨床薬理部門 (現: 国立がん研究センター中央病院 先端医療科)	抗体医薬適用患者免疫モニタリング法の確立とその臨床応用に 関する研究

平成 26 年度 国際共同研究助成金報告 1 編

Kim Soo-Jin	理化学研究所 イノベーション推進センター 杉山特別研究室	セリバスタチン/レパグリニドの薬物動態に及ぼすクロピドグレル/ ゲムフィブロジルの臨床上の相互作用を生理学的薬物速度論 (PBPK) モデルを用いて予測する
-------------	---------------------------------	--

海外留学助成金報告 2 編(平成 24 年度: 東 浩太郎 / 平成 26 年度: 鈴木 陽介)

東 浩太郎	東京都健康長寿医療センター研究所 老化制御研究チーム 健康長寿ゲノム探索研究	カリフォルニア大学アーバイン校留学記
鈴木 陽介	大分大学医学部附属病院 薬剤部	ハイデルベルク大学病院留学記

第10回研究報告会

日時：平成29年11月21日（火） 15:30～19:20

場所：経団連会館（東京都千代田区大手町1丁目3-2）

第1部 臨床薬理研究振興財団 研究大賞表彰式（15:30～16:00）

挨拶 理事長 中山 讓治
選考経過報告 九州大学 薬学部 教授 大戸 茂弘 先生
表彰式

第2部 研究報告会（16:10～18:10）

【研究報告】

座長 東京薬科大学 名誉教授 岡 希太郎 先生
京都大学 医学研究科 メディカル・イノベーションセンター長 成宮 周 先生

認知症治療薬開発のための画像バイオマーカーの臨床評価
東北大学大学院医学系研究科 機能薬理学分野 岡村 信行 先生
(現 東北医科薬科大学 医学部 薬理学教室)

薬剤性間質性肺炎の責任遺伝子探索と関連性解析
国立医薬品食品衛生研究所 医薬安全科学部 齊藤 公亮 先生

生体イメージングによる抗血小板薬治療モニタリング手法の確立
自治医科大学 分子病態治療研究センター 分子病態研究部 西村 智 先生

酵素サブタイプによる新しい原発性アルドステロン症の病理鑑別診断
京都大学大学院薬学研究科 システムバイオロジー分野 土居 雅夫 先生

抗体医薬適用患者免疫モニタリング法の確立とその臨床応用に関する研究
国立がん研究センター研究所 臨床薬理部門 山下 万貴子 先生
(現 国立がん研究センター中央病院 先端医療科)

【留学報告】

ウェストバージニア大学 留学報告(アメリカ)
公立学校共済組合 近畿中央病院 河面 聡 先生
(現 日本生命済生会 ニッセイ予防医学センター)

ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン 留学報告(ドイツ)
浜松医科大学医学部 内科学第一 藤倉 知行 先生

【閉会にあたって】 大分大学 名誉教授 大橋 京一 先生

第3部 情報交換会（18:20～19:20）

出捐者代表挨拶 第一三共株式会社 代表取締役社長 眞鍋 淳 殿

【附属明細書-5】

第2回(平成29年度)臨床薬理学集中講座のプログラム

時間割	8/4(金)	8/5(土)	8/6(日)
8:00 ~ 9:40	10:00 集合 10:30 まで ガイダンス	臨床試験企画立案 演習(発表・討議)	薬理遺伝学
10:00 ~ 11:40	10:30-12:00 臨床薬理学とは		バイオマーカー
12:40 ~ 14:20	臨床試験デザイン	臨床薬物動態と 薬物投与設計	医薬品開発・ レギュラトリーサイエンス
14:40 ~ 16:20	研究倫理	医薬品有害作用	閉講式 15:00 解散
16:40 ~ 18:20	生物統計学	薬物相互作用	
19:15 ~ 21:30	臨床試験 企画立案演習		

第2回(平成29年度)臨床薬理学集中講座の講師

担当講座	氏名	所属
臨床薬理学とは	渡邊 裕司	浜松医科大学 教授
臨床試験デザイン	折笠 秀樹	富山大学 教授
研究倫理	田代 志門	国立がん研究センター 生命倫理研究室長
生物統計学	野間 久史	統計数理研究所 准教授
臨床試験企画立案演習	中野 重行	大分大学 名誉教授
	小林 真一	昭和大学 臨床薬理研究所長
	松本 直樹	聖マリアンナ医科大学 教授
臨床薬物動態学と薬物投与設計	越前 宏俊	明治薬科大学 教授
医薬品有害作用	鶴岡 秀一	日本医科大学 教授
薬物相互作用	楠原 洋之	東京大学 薬学研究科 教授
薬理遺伝学	家入 一郎	九州大学 薬学研究院 教授
バイオマーカー	藤村 昭夫	自治医科大学 客員教授
医薬品開発・レギュラトリーサイエンス	佐藤 淳子	医薬品医療機器総合機構 国際協力室長

第1回臨床薬理学集中講座フォローアップ・セミナー(平成29年12月9日、横浜)

座長:	浜松医科大学 准教授	乾 直輝 先生
パネリスト:	徳島大学 薬学研究部 講師	座間味 義人 先生
	昭和大学 医学部	肥田 典子 先生
	東京大学 医科学研究所 特任准教授	安井 寛 先生

平成 29 年度のあゆみ

- 平成 29 年 4 月 8 日 編集会議開催(ホテルメトロポリタン丸の内)
20 日 第一三共株式会社から寄附金 1 億円受領
21 日 第 1 回臨床薬理学集中講座募集締切り
- 5 月 10 日 決算監査実施
16 日 第 2 回臨床薬理学集中講座実行委員会開催(経団連会館)
16 日 平成 29 年度 第 1 回理事会開催(経団連会館)
31 日 平成 29 年度 第 1 回選考委員会開催(クラブ関東)
- 6 月 5 日 平成 29 年度 定時評議員会開催(経団連会館)
5 日 臨時理事会(理事会の決議の省略の方法による)
14 日 平成 28 年度(第 41 期)決算報告書を日本橋税務署に提出
14 日 都民税免除申請書添付書類を東京都中央都税事務所に提出
19 日 研究奨励金募集案内及び募集要項発送(665 通)
19 日 海外留学助成金の推薦要項発送(48 通)
23 日 平成 28 年度の事業報告等に係る提出書類を内閣府に提出
23 日 理事・評議員及び代表理事変更登記
26 日 理事等変更届出書を内閣府に届出
30 日 研究報告集「臨床薬理の進歩」No.38 発刊
30 日 第 10 回研究大賞についてプレスリリース
- 8 月 4～6 日 第 2 回(平成 29 年度)臨床薬理学集中講座開講(NEXUS HAYAMA)
8 月 31 日 研究奨励金及び海外留学助成金等募集締切り
9 月 3 日 第 28 回(平成 29 年度)財団賞 第 2 回選考委員会開催(日本臨床薬理学会事務所)
9 月 4 日 選考委員に申請書の評価依頼
10 月 2 日 選考委員による申請書の評価終了
31 日 平成 29 年度 第 2 回選考委員会開催(クラブ関東)
- 11 月 7 日 海外留学助成金交付対象者候補の面接実施(財団事務所)
21 日 第 2 回臨床薬理学集中講座実行委員会開催(経団連会館)
21 日 平成 29 年度 第 2 回理事会開催(経団連会館)
21 日 第 10 回研究報告会開催(経団連会館)
24 日 応募者宛採否通知の発送
24 日 理事・評議員・選考委員等宛交付対象者決定通知の発送
27 日 大学・大病院宛交付対象者決定通知の発送
- 12 月 8 日 第 28 回(平成 29 年度)財団賞授与(第 38 回日本臨床薬理学会学術総会、横浜)
8 日 第 29 回(平成 30 年度)財団賞 第 1 回選考委員会開催(パシフィコ横浜)
9 日 第 1 回臨床薬理学集中講座フォローアップ・セミナー開催
- 平成 30 年 1 月 17 日 財団賞研究奨励金等交付完了
1 月 26 日 研究奨励金・海外留学助成金贈呈証書授与完了
2 月 2 日 研究奨励金・海外留学助成金交付完了
6 日 平成 29 年度 第 3 回理事会開催(経団連会館)
22 日 平成 30 年度事業計画及び収支予算書を内閣府に提出
3 月 20 日 臨時評議員会(評議員会の決議の省略の方法による)
20 日 理事登記
26 日 内閣府立入検査実施
26 日 理事就任届出書を内閣府に届出